

2018年4月13日(金)
日刊大牟田 3面



有明高専専攻科二年生 国内外の大学・高専学生が
の鴻上図南(となん)さん 出場した第二十一回LS
と小川翔(しょう)さんが I デザインコンテストで、

準優勝に輝いた。千葉大 コンテストは「ヒトの意 鴻上さん、小川さんは、
の方がとても優秀で敗れ 思決定の過程を電子回路 石川洋平准教授、ゴーチ
てしまったのですが、大阪 で表現しよう」をテーマに、エ・ロヴィック准教授、野

全国大会で準優勝

有明高専専攻科の鴻上、小川さん

大、京都大からも参加され 果物の美味しさを、どう表 口卓朗特命助教から指導
ており、有明高専の技術力 現するかの電子回路設計 を受け、三か月ほどかけて
の高さを示したと思いま に鴻上さん、小川さんが挑 果物、例えばリンゴの甘さ、
す」と鴻上さん、小川さん んだ。 さわやかさを数値でプロ

「現在、急速に進化して いるAI(人工知能)に通 じる回路設計です。研究が 進むと、自分で意思決定し、 ヒトと同じ感情を持つプロ ボットの開発につながり ます」と鴻上さん、小川さ ん。

グラミング。電子回路に 「リンゴ」と入力すると美 味しさをディスプレイに 数値で表示するように設 計した。